

事務事業名		精神障がい者福祉手当給付事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	こども福祉部	担当課	障がい福祉課	
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	障がい福祉係	担当課長名	青村裕子		
	施策	2 障がい者の社会参加と自立の推進					新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	2 日常生活支援の充実					実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名						
	4123	一般	3	1	2	精神障がい者福祉手当給付事業						
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業			
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	昭和50年度～年度		根拠法令 条例等	佐野市精神障がい者福祉手当支給条例、佐野市精神障がい者福祉手当支給条例施行規則						
	実施方法		直営		事業分類		現金・現物給付事業					
	リーディングプロジェクト		該当なし		市長マニフェスト		該当なし					

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)									
医療保護または任意入院している精神障がい者の保護者からの申請を受け、支給資格の認定を行うと共に年に3回手当を支給。療養附加金のある保険の加入者…3,000円/月 療養附加金のない保険の加入者…10,000円/月 認定申請をした日の属する月の翌月から支給資格を喪失した日の属する月まで支給。			事業概要と同様。 平成26年度 受給者数 83人 支給月数 805月									
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
			受給者数	人	91	83	100	100	100			
支給月数	月	923	805	1,000	1,000	1,000						
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)												
医療保護入院または任意入院している精神障がい者の保護者。			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
			支給要件に該当する精神障がい者の保護者	人	91	83	100	100	100			
目的												
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)												
障がい者及び保護者の福祉の増進を図る。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
			適正に審査・決定し、受給した人数 / 該当する精神障がい者の保護者	%	100	100	100	100	100			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)												
自立した日常生活が送れる。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
			日常生活用具及び補装具費等受給者数	件	2,687	2,704	2,800	2,850	2,900			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円		9,230	8,015	9,931	9,931	9,931		
	事業費計(A)	千円		9,230	8,015	9,931	9,931	9,931		
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			精神障害者福祉手当	9,230	精神障害者福祉手当	8,015	精神障害者福祉手当	9,931	精神障害者福祉手当	9,931
	人件費	人		1	1	1	1	1		
のべ業務時間	時間		80	80	80	80	80			
人件費計(B)	千円		311	315	315	315	315			
トータルコスト(A)+(B)	千円		9,541	8,330	10,246	10,246	10,246			

事務事業名	精神障がい者福祉手当給付事業	担当部	こども福祉部	担当課	障がい福祉課	担当係	障がい福祉係
-------	----------------	-----	--------	-----	--------	-----	--------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	精神障がい者の保護者に対して手当を支給することにより、経済的負担の軽減及び福祉の増進を図るため昭和50年から開始。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	社会的入院を減少させるための取り組みが国、県で進められている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	受給者の保護者から、精神障がい者に対する福祉サービスは他の障がいとは限定されるため、この手当は無くさないで欲しいとの要望を頂いている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取り組み

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取り組み
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	精神障がい者の保護者に対して、手当を支給することにより、経済的負担の軽減及び福祉の増進が図られているため、意図は結果に結び付く。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	精神障がい者の保護者の経済的負担の軽減及び福祉の増進を図る事業である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	精神障がい者の保護者に対して手当を支給することにより、経済的負担の軽減及び福祉の増進が図られているため、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	適正に事務を進めており、向上余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	手当の額は、経済的負担の軽減という観点からすると最低水準であり、現状の成果を下げずに削減することはできない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	手当を支給する事業である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	経済的負担の軽減を図るといった観点から考えると、代替的なサービスや手当等の支給がない限り廃止は難しい。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			